

NO20

青蓮寺に墜落したB29

所在地は多宝山地蔵院青蓮寺（個人所有） （三交バス「百合ヶ丘」下車徒歩5分）



終戦間近の1945年6月5日の午前8時40分ごろ、青蓮寺の村にたいへんな事件が発生した。

アメリカの戦略爆撃機B29が日本の戦闘機の攻撃を受け、青蓮寺の奥山（一の谷の地）に墜落したのである。

当時のようすについて調べている地蔵院青蓮寺の^{かきのかずひと}耕野一仁住職さんに話を聞いた。

B29は神戸爆撃の帰還途中に日本軍からの攻撃を受けたということである。写真の破片はこのときに境内に落下したもので、今も寺院で供養し保存され、その破片にははっきりと「BOEING」という文字が刻印されている。

この事件の後、名張地域のあちらこちらで米軍による機銃掃射がおこなわれた。

以前紹介された被弾ピアノがある蔵持小学校、出征兵士を見送る赤目駅や美旗駅の構内など、民間人がたくさん犠牲になっている。

今回の話を聞いて、戦争について知らないことがたくさんあることに改めて気づかされた。戦争は絶対だめであるという気持ちをもちつづけていきたいと思う。